



Your dreams. Woven together.

2015年6月期 決算説明資料

2015年8月11日

(証券コード:7747 東証二部、名証二部)



目次

1. 2015年6月期(通期) 連結決算の概要

2. 2016年6月期(通期) 連結業績見通し



2015年6月期 決算のポイント-1

売上高は35,323百万円 <前年同期比+25.5%>
～メディカル事業・デバイス事業共に好調に推移～

■ メディカル事業

～需要が堅調であることに加えて、米通貨高の後押しにより、大幅増加～

国内海外共に全地域において好調に推移

国内

- PTCAガイドワイヤーは「SIONシリーズ」を中心に数量持続的に続伸
- PTCAガイディングカテーテル「Hyperion」、PTCAバルーンカテーテル「Kamui」の市場シェア拡大
- 償還価格の下落（△766百万円）

海外

- PTCAガイドワイヤーは全地域において需要の伸びが強く増加傾向
- 貫通カテーテル「Corsair」が米国・欧州中近東・中国アジアにて好調に推移

■ デバイス事業

～トヨフレックスグループの連結子会社化の効果も含めて産業部材が増加～

- 医療部材は国内外共に増加
- トヨフレックスグループの子会社化の効果も含めて自動車市場や建築市場が好調に推移



2015年6月期 決算のポイント- 2

営業利益は研究開発費及び営業関係費用が増加するも、 売上高好調に伴い大幅増益

- **売上総利益は22,211百万円 <前年同期比 +24.0% >**
 - 売上高増加により売上総利益は増加

- **営業利益は7,976百万円 <前年同期比 +33.0% >**
 - 研究開発費(3,230百万円)の増加 (前年同期比 +516百万円、売上高比率 9.1%)
 - 直接販売への移行に伴う営業関係費用の増加など

- **経常利益は8,399百万円 <前年同期比 +37.7% >**
 - 為替差益の増加(+348百万円)

- **当期純利益は5,828百万円 <前年同期比 +33.7% >**
 - 前期計上のトヨフレックスグループの連結子会社化に伴う負ののれん発生益の減少(△319百万円)

為替	(単位:円)			
2014年6月期	US\$	101.16	BAHT	3.14
	EURO	136.78	中国元	16.48
2015年6月期	US\$	115.59	BAHT	3.53
	EURO	137.39	中国元	18.66



決算ハイライト

	2014年6月期 実績		2015年6月期 実績						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	2015年2月 修正計画	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		2015年2月 修正計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	28,145	100.0	34,930	35,323	100.0	+7,178	+25.5	+393	+1.1
売上総利益	17,919	63.7	21,970	22,211	62.9	+4,292	+24.0	+240	+1.1
営業利益	5,995	21.3	7,500	7,976	22.6	+1,980	+33.0	+476	+6.3
経常利益	6,099	21.7	7,900	8,399	23.8	+2,299	+37.7	+499	+6.3
当期純利益	4,360	15.5	5,223	5,828	16.5	+1,468	+33.7	+605	+11.6
EPS *	68.25円	-	81.47円	90.92円	-	+22.68	+33.2	+9.46	+11.6

*: EPSにつきましては、2015年8月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しているため、前期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、株式分割後の数値を記載しております。



セグメント別売上高

	2014年6月期 実績		2015年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	21,891	77.8	27,574	78.1	+5,683	+26.0
デバイス事業	6,253	22.2	7,748	21.9	+1,494	+23.9
合計	28,145	100.0	35,323	100.0	+7,178	+25.5

(参考)

医療機器分野	24,208	86.0	30,056	85.1	+5,847	+24.2
産業機器分野	3,936	14.0	5,267	14.9	+1,330	+33.8

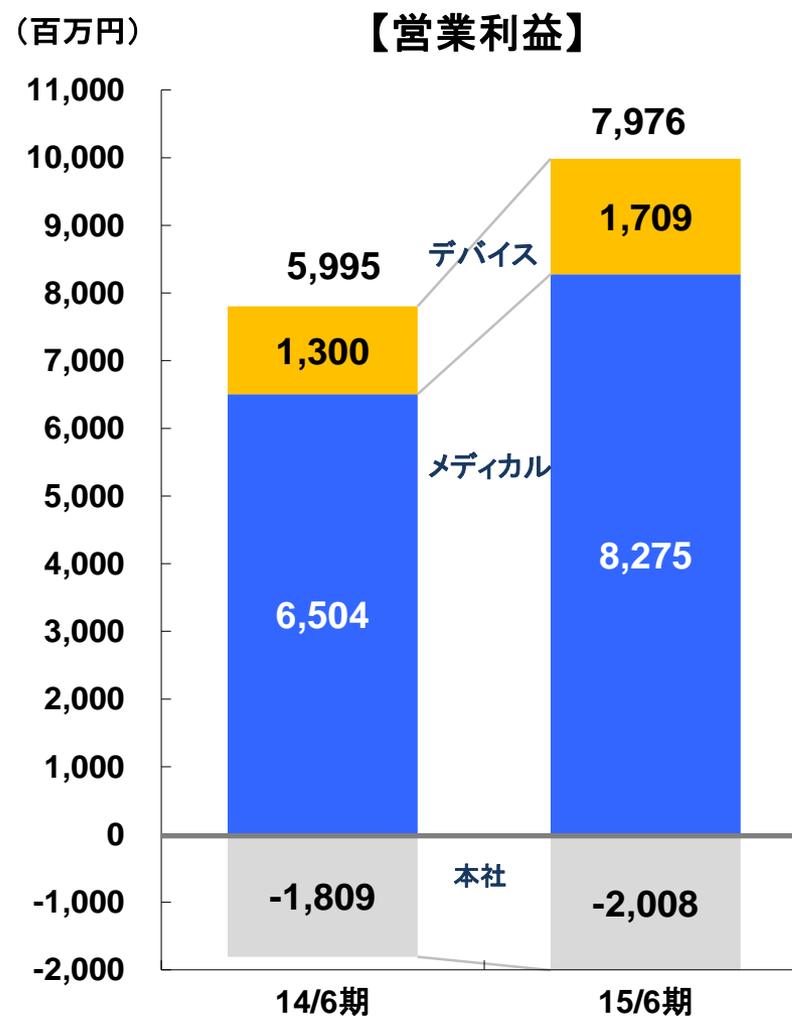
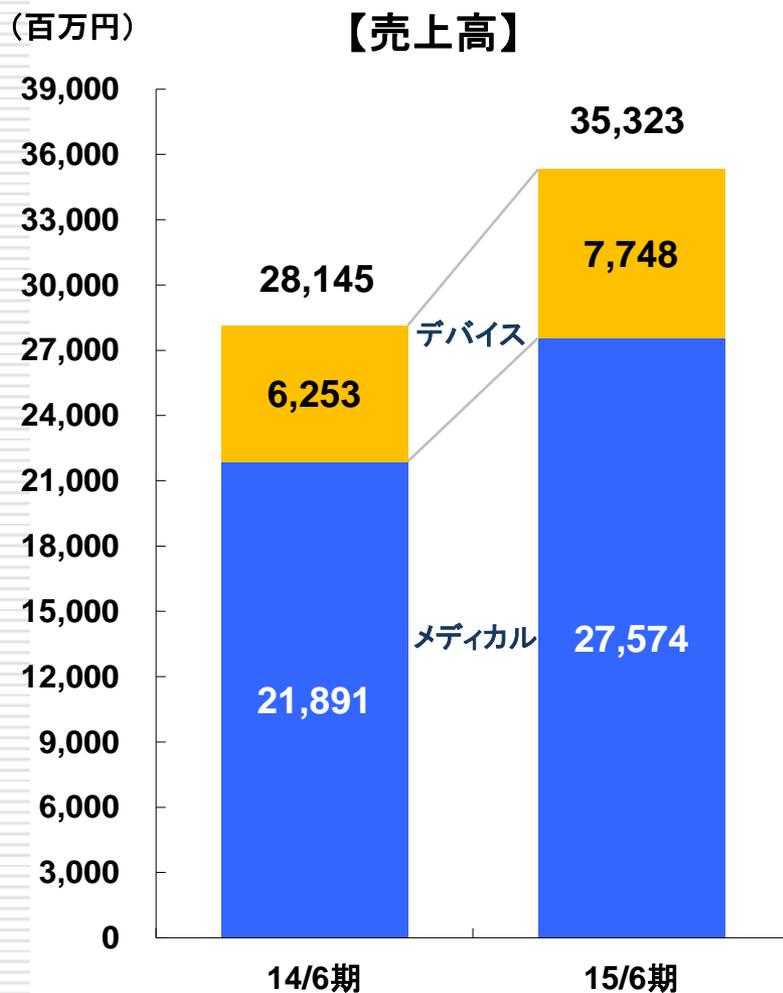


セグメント別営業利益

	2014年6月期 実績		2015年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	6,504	83.3	8,275	82.9	+1,770	+27.2
デバイス事業	1,300	16.7	1,709	17.1	+409	+31.5
計	7,804	100.0	9,985	100.0	+2,180	+27.9
消去・全社	△1,809	-	△2,008	-	△199	+11.0
合計	5,995	-	7,976	-	+1,980	+33.0

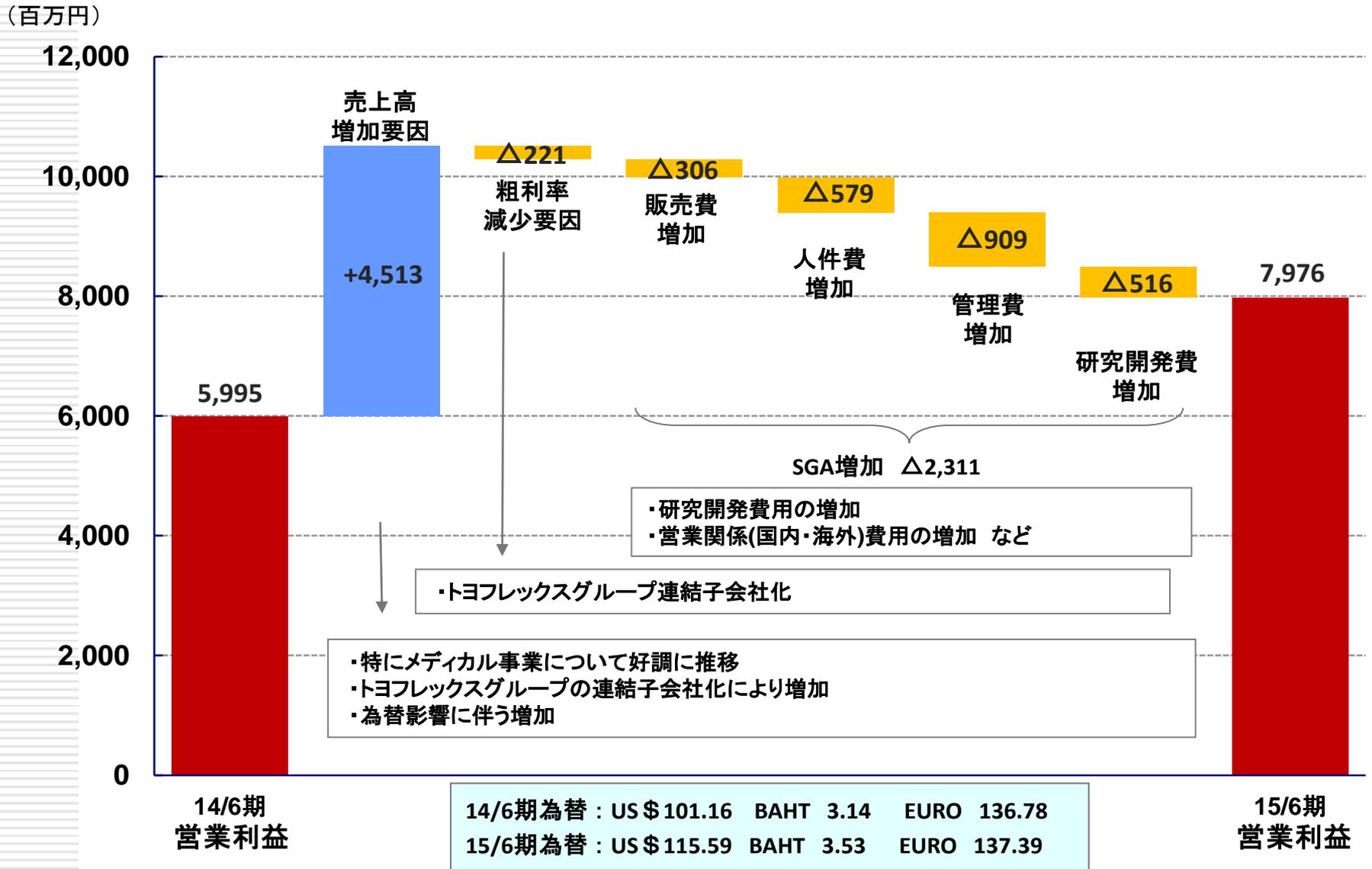


セグメント別の収益状況



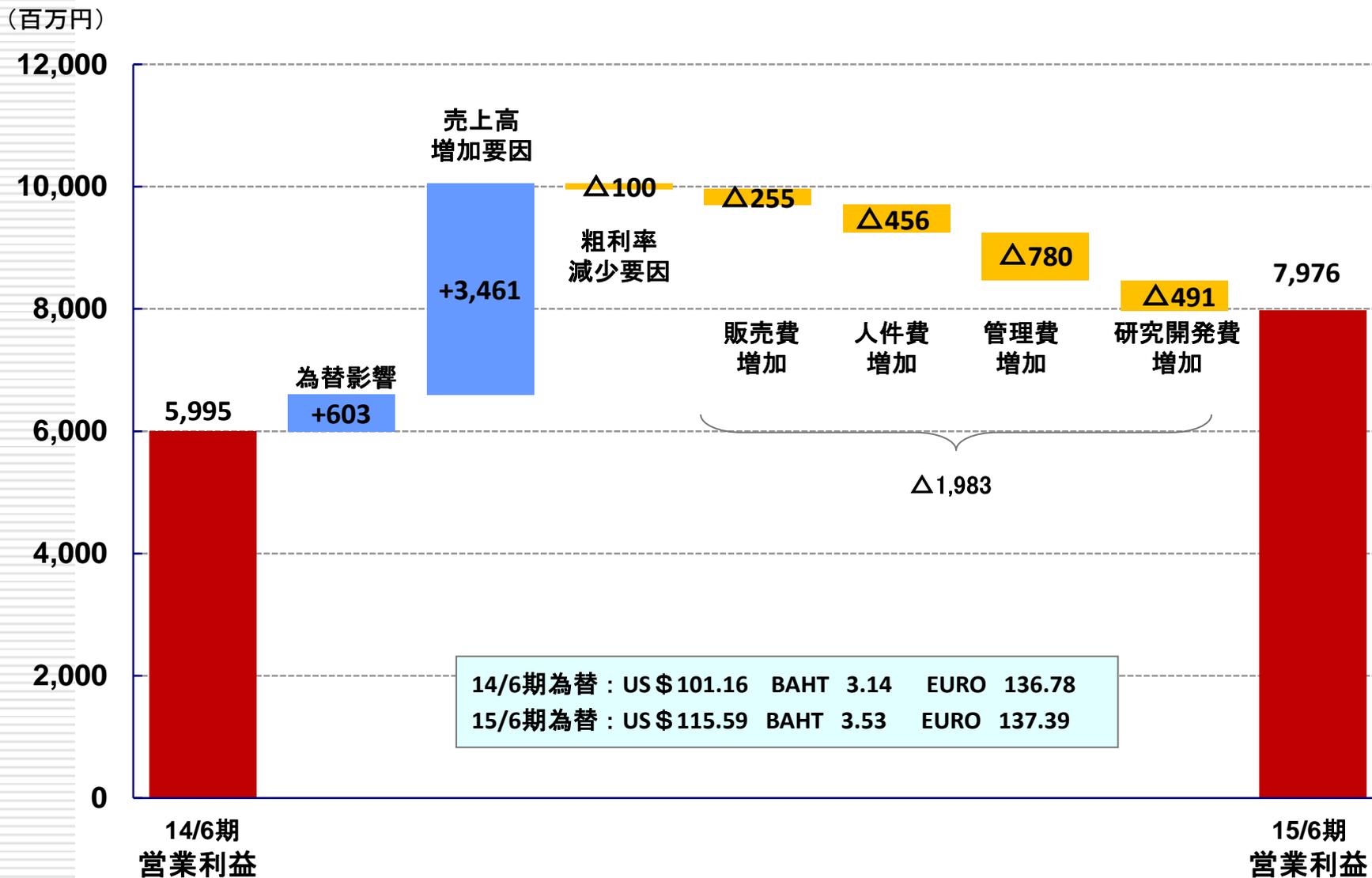


営業利益増減要因分析-1(為替の影響を含む)



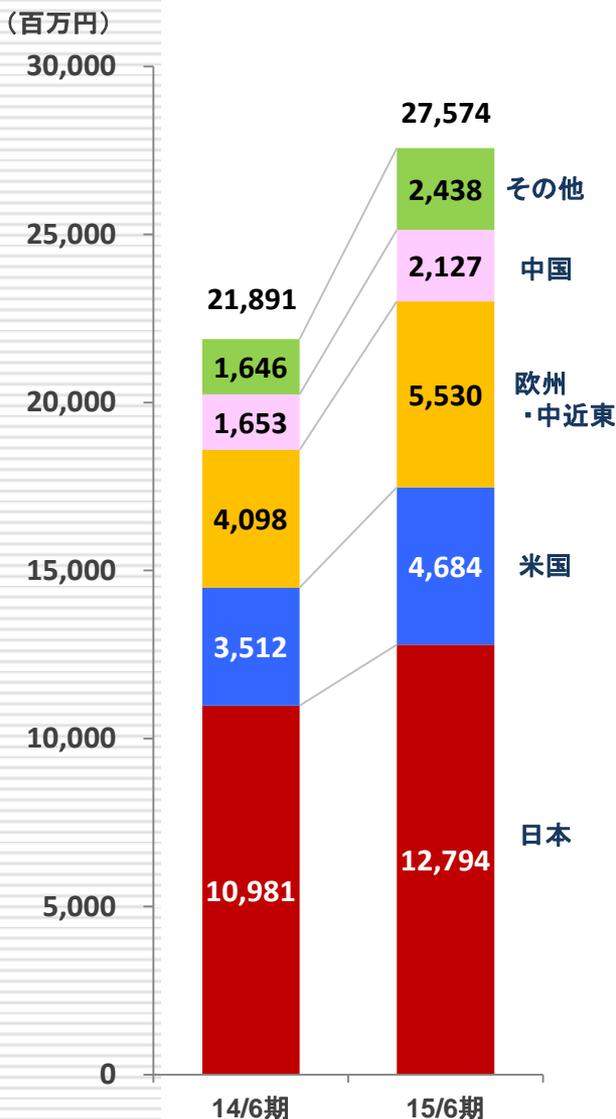


営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)





メディカル事業の状況(地域別-1)



【売上高(前年同期比)】

■ 日本:償還価格下落による影響(△766百万円)あるも循環器系及び非循環器系分野共に好調に推移

- PTCAガイドワイヤー:「SIONシリーズ」を中心として数量増加
- PTCAバルーンカテーテル:新製品「Kamui」による市場シェア拡大
- PTCAガイドワイヤーカテーテル:新製品「Hyperion」による市場シェア拡大
- 貫通カテーテル:新製品「Caravel」の垂直立ち上げによる拡大
- 末梢血管系製品:ペリフェラルガイドワイヤーの新製品の投入により増加傾向
- 腹部血管系製品/脳血管系製品:販売好調により増加傾向

■ 海外:全地域において需要好調、米通貨高により更に後押し

- <米国> PTCAガイドワイヤー:契約を上回る出荷
- 貫通カテーテル「Corsair»:直接販売好調により増加傾向
- <欧州・中近東> PTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテル「Corsair»:市場シェア拡大に伴い好調に推移
- <中国> 貫通カテーテル「Corsair」及び腹部血管系製品:需要増加により好調に推移
- <その他> PTCAガイドワイヤーを中心に好調

【営業利益】

- 研究開発費用及び営業関係費用の投下あるものの売上高好調につき増益



メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

	2014/6期	2015/6期	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
(為替レート: ドル)	101.16	115.59	+14.43	+14.3
売上高合計	21,891	27,574	+5,683	+26.0
日本	10,981	12,794	+1,813	+16.5
海外	10,910	14,780	+3,870	+35.5
米国	3,512	4,684	+1,172	+33.4
欧州・中近東	4,098	5,530	+1,431	+34.9
中国	1,653	2,127	+474	+28.7
その他	1,646	2,438	+792	+48.1
営業利益	6,504	8,275	+1,770	+27.2



メディカル事業の状況(患部領域別-1)

【売上高(前年同期比)】

循環器

■ 日本: 既存製品の成長に加え、新製品も好調に推移

- PTCAガイドワイヤー / 「SIONシリーズ」を中心として好調に推移
- PTCAバルーンカテーテル / 新製品「Kamui」が市場シェア拡大
- PTCAガイドイングカテーテル / 新製品「Hyperion」が市場シェア拡大
- 貫通カテーテル/新製品「Caravel」の垂直立ち上げによる拡大

■ 海外: 全地域において、

PTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテルを中心として好調に推移

- PTCAガイドワイヤー / 全地域において増加
- 貫通カテーテル「Corsair」 / 全地域において増加

非循環器

■ 国内: 腹部血管系・脳血管系製品: 販売好調により増加傾向

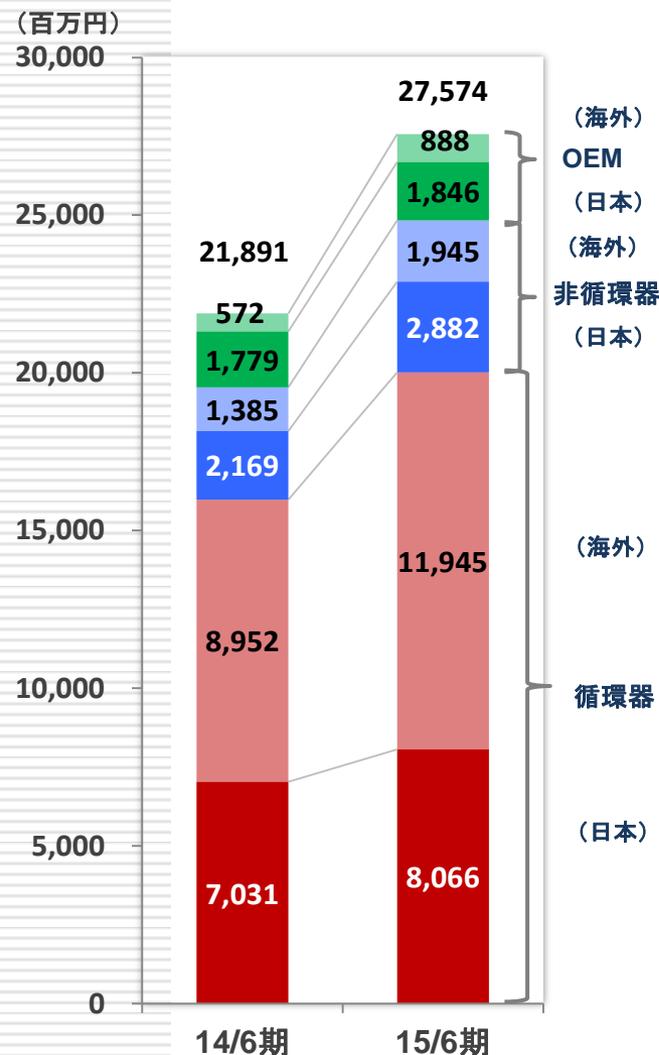
末梢血管系製品: 直接販売への切替に加え、
ペリフェラルガイドワイヤーの新製品の投入により増加傾向

■ 海外: アジア(中国含む) 腹部血管系製品が好調に推移

OEM

■ 国内: 内視鏡スネアなど増加

■ 海外: 循環器系検査用ミニガイドワイヤーの増加





メディカル事業の状況(患部領域別-2)

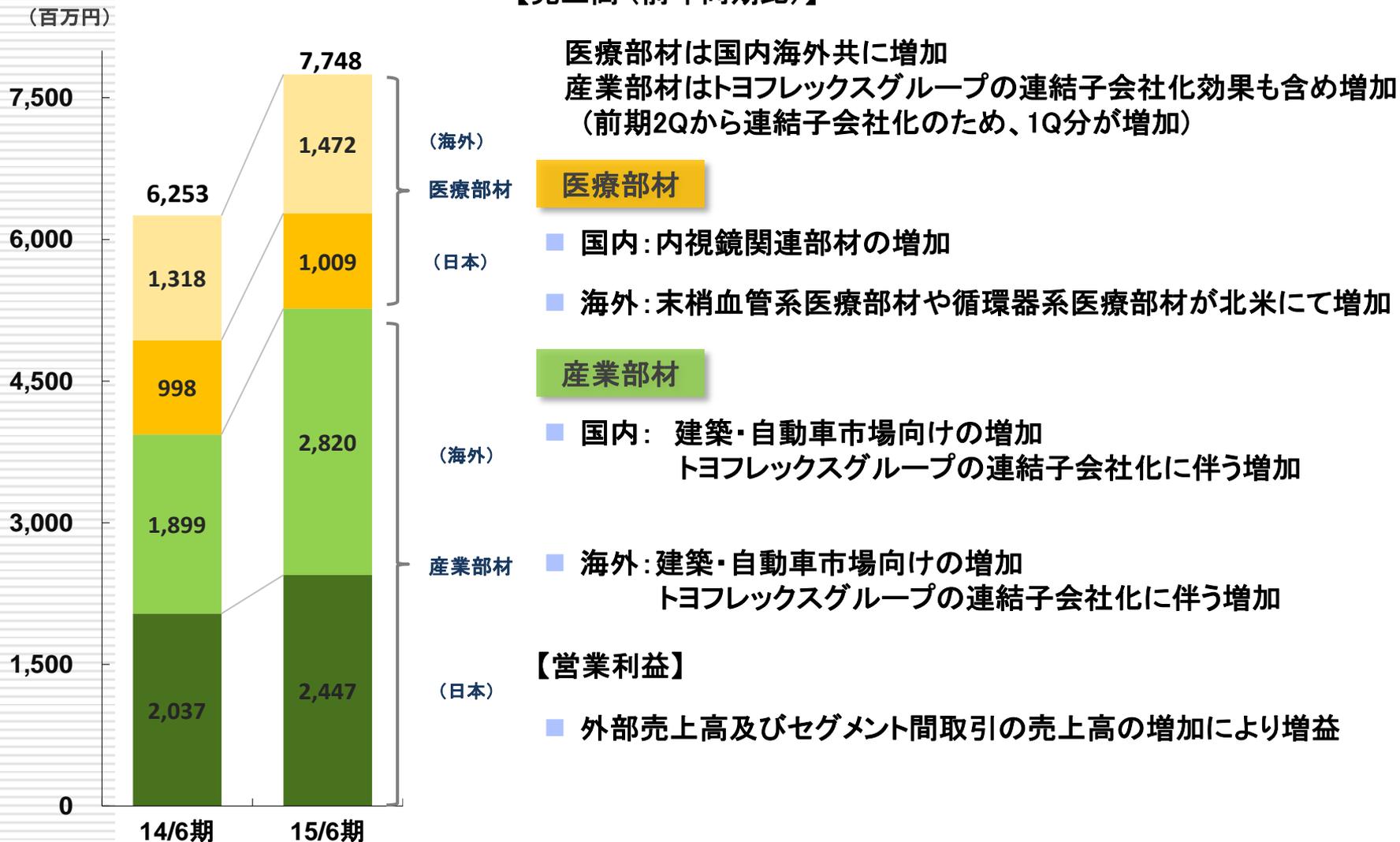
(単位:百万円)

	2014/6期	2015/6期	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
(為替レート: ドル)	101.16	115.59	+14.43	+14.3
売上高合計	21,891	27,574	+5,683	+26.0
日本	10,981	12,794	+1,813	+16.5
海外	10,910	14,780	+3,870	+35.5
循環器	15,983	20,011	+4,028	+25.2
日本	7,031	8,066	+1,034	+14.7
海外	8,952	11,945	+2,993	+33.4
非循環器	3,555	4,827	+1,271	+35.8
日本	2,169	2,882	+712	+32.8
海外	1,385	1,945	+559	+40.4
OEM	2,352	2,735	+383	+16.3
日本	1,779	1,846	+66	+3.7
海外	572	888	+316	+55.4



デバイス事業の状況-1

【売上高（前年同期比）】





デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

	2014/6期	2015/6期	前年同期比		
			増減額	内 トヨフレックス社1Q分	増減率(%)
(為替レート: ドル)	101.16	115.59	+14.43	-	+14.3
売上高合計	6,253	7,748	+1,494	+959	+23.9
日本	3,036	3,456	+420	+527	+13.8
海外	3,217	4,292	+1,074	+432	+33.4
医療部材	2,316	2,481	+164	-	+7.1
日本	998	1,009	+10	-	+1.1
海外	1,318	1,472	+153	-	+11.7
産業部材	3,936	5,267	+1,330	+959	+33.8
日本	2,037	2,447	+409	+527	+20.1
海外	1,899	2,820	+920	+432	+48.5
営業利益	1,300	1,709	+409	-	+31.5



ご参考：損益の状況

	2014年6月期 実績		2015年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	28,145	100.0	35,323	100.0	+7,178	・メディカル事業が全地域において好調に推移 ・トヨフレックスグループの連結子会社化
売上原価	10,226	36.3	13,112	37.1	+2,886	
売上総利益	17,919	63.7	22,211	62.9	+4,292	・好調な売上高に比例して増加 ・トヨフレックスグループの連結子会社化などに伴い 売上総利益率低下
販管費	11,923	42.4	14,234	40.3	+2,311	・研究開発費及び営業関係費用が増加
営業利益	5,995	21.3	7,976	22.6	+1,980	
営業外収益	203	0.7	523	1.5	+320	・為替差益の増加 +348百万円
営業外費用	98	0.4	100	0.3	+2	
経常利益	6,099	21.7	8,399	23.8	+2,299	
特別利益	323	1.1	0	0.0	△322	・トヨフレックスグループの連結子会社化に伴う 負ののれん発生益の減少 △319百万円
特別損失	90	0.3	40	0.1	△50	
当期純利益	4,360	15.5	5,828	16.5	+1,468	
包括利益	4,392	15.6	7,940	22.5	+3,548	・為替換算調整勘定の増加 +1,970百万円

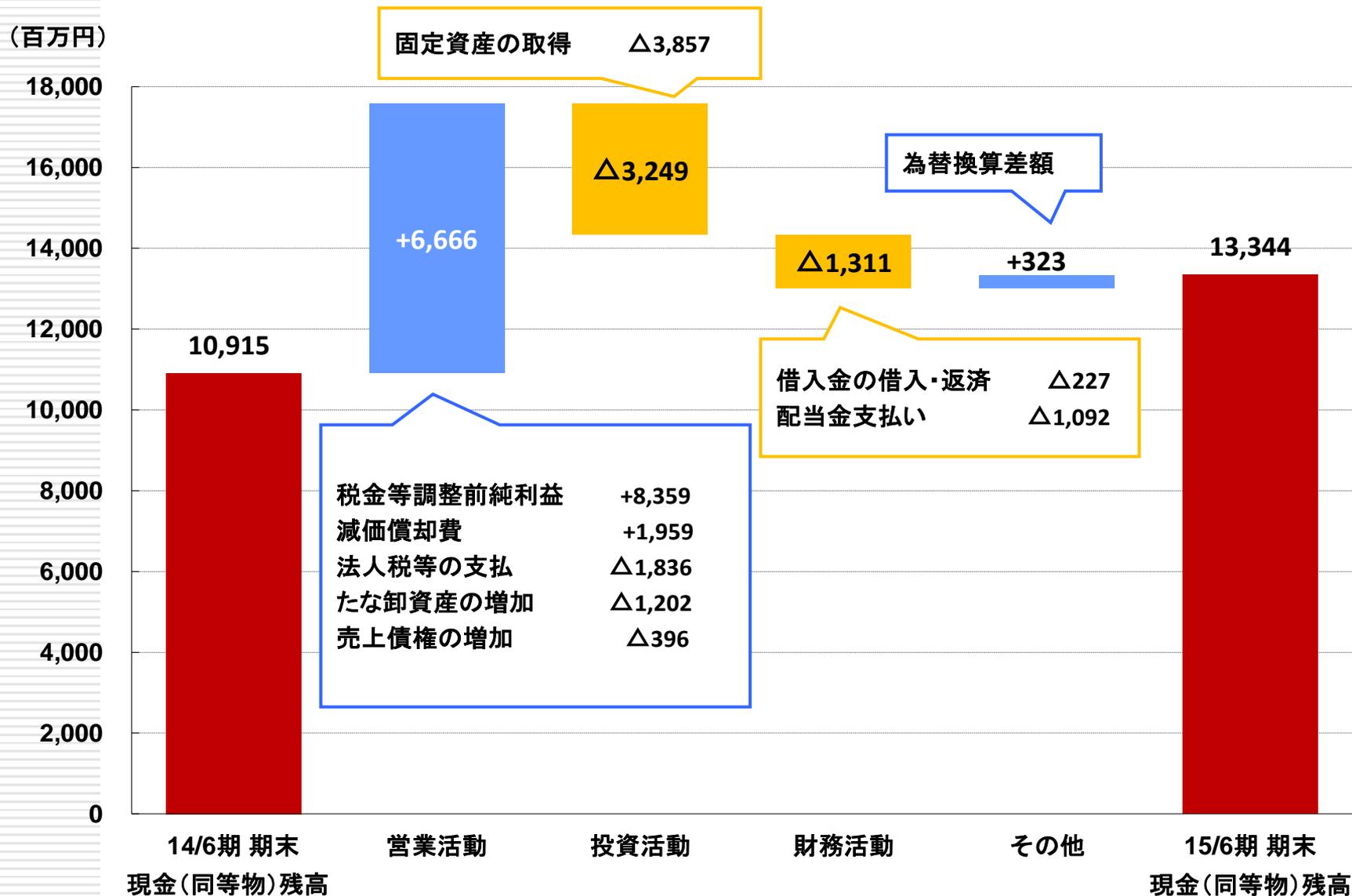


ご参考:財務の状況

		2014年6月期 実績		2015年6月期 実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	26,408	61.5	31,423	61.6	+5,014	現金及び預金 +3,988 有価証券(譲渡性預金) △2,000 売上債権 +973 棚卸資産 +1.927
	固定資産	16,558	38.5	19,625	38.4	+3,067	有形固定資産 +2,653 投資その他資産 +333
資産合計		42,967	100.0	51,049	100.0	+8,082	
負債	流動負債	9,482	22.1	10,595	20.8	+1,113	支払債務 +247 短期借入金 +99 未払法人税等 +650
	固定負債	7,747	18.0	7,861	15.4	+113	長期借入金 △304 長期繰延税金負債 +341 退職給付に係る負債 +123
負債合計		17,230	40.1	18,457	36.2	+1,226	
純資産合計		25,736	59.9	32,592	63.8	+6,855	利益剰余金 +4,721 為替換算調整勘定 +1,941
負債・純資産合計		42,967	100.0	51,049	100.0	+8,082	



ご参考：キャッシュ・フローの状況





目次

1. 2015年6月期(通期) 連結決算の概要

2. 2016年6月期(通期) 連結業績見通し



2016年6月期決算の見通し

主力製品PTCAガイドワイヤーのグローバル規模での持続的成長や、新製品効果の継続、及び米国直接販売化推進に伴い売上高増

■ 売上高は39,575百万円(前年同期比+12.0%)を見込む

〈増収要素〉

- 国内市場・海外市場 全地域における更なる市場シェアの拡大
- 前期の国内新製品 貫通カテーテル「Caravel」及びペリフェラルガイドワイヤーの伸張
- 米国市場におけるペリフェラルガイドワイヤーの直接販売切替に伴う収益拡大

〈減収要素〉

- 医療償還価格の下落(影響金額 △271百万円)

■ 営業コストを中心とした費用発生あるも、売上増加に伴い大幅増益

- 営業利益は9,050百万円(同+13.5%)

- 研究開発費用の増加(同+556百万円、売上高比率 9.6%)
- 営業機能強化のための人件費及び関連諸経費の増加

- 経常利益は9,174百万円(同+9.2%)

- 子会社(トヨフレックス社)の本社売却に伴う売却益120百万円

- 当期純利益は6,340百万円(同+8.8%)

為替の前提	(単位:円)			
2015年6月期	US\$	115.59	BAHT	3.53
	EURO	137.39	中国元	18.66
2016年6月期 (予算)	US\$	120.00	BAHT	3.70
	EURO	130.00	中国元	18.50

為替変動による営業利益の
影響・概算(主な通貨のみ)

US\$ (+1 円の影響) : 約 91百万円 増加
BAHT (+0.1円の影響) : 約 143百万円 減少
EURO (+1 円の影響) : 約 35百万円 増加



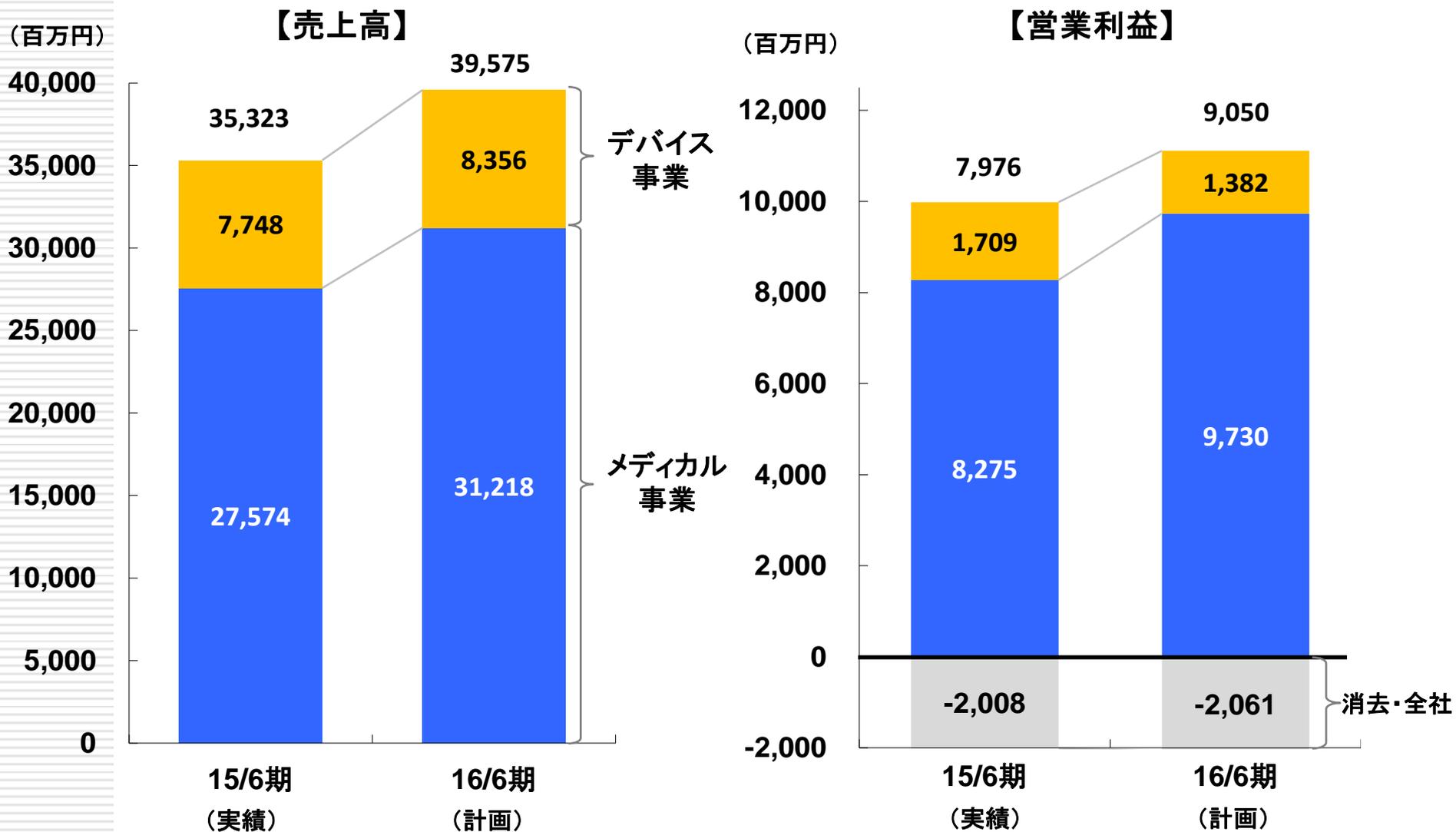
2016年6月期業績見通し

	2015年6月期(実績)		2016年6月期(計画)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	35,323	100.0	39,575	100.0	+4,251	+12.0
売上総利益	22,211	62.9	25,011	63.2	+2,800	+12.6
営業利益	7,976	22.6	9,050	22.9	+1,074	+13.5
経常利益	8,399	23.8	9,174	23.2	+775	+9.2
当期純利益	5,828	16.5	6,340	16.0	+511	+8.8
EPS *	90.92円	-	100.29円	-	+9.37	+10.3

* :EPSにつきましては、2015年8月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しているため、前期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、株式分割後の数値を記載しております。

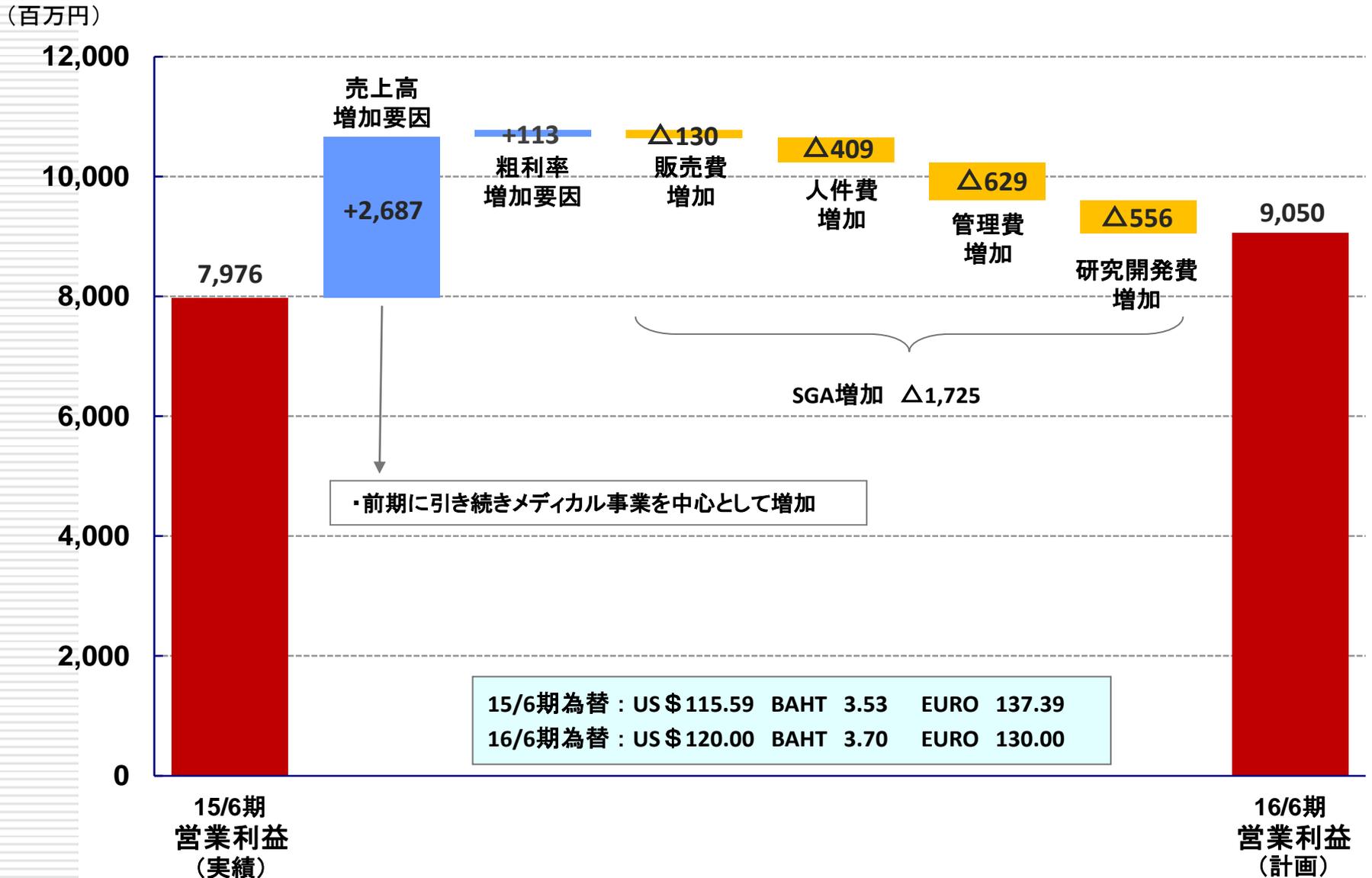


セグメント別の収益見通し





営業利益増減要因分析(為替の影響を含む)



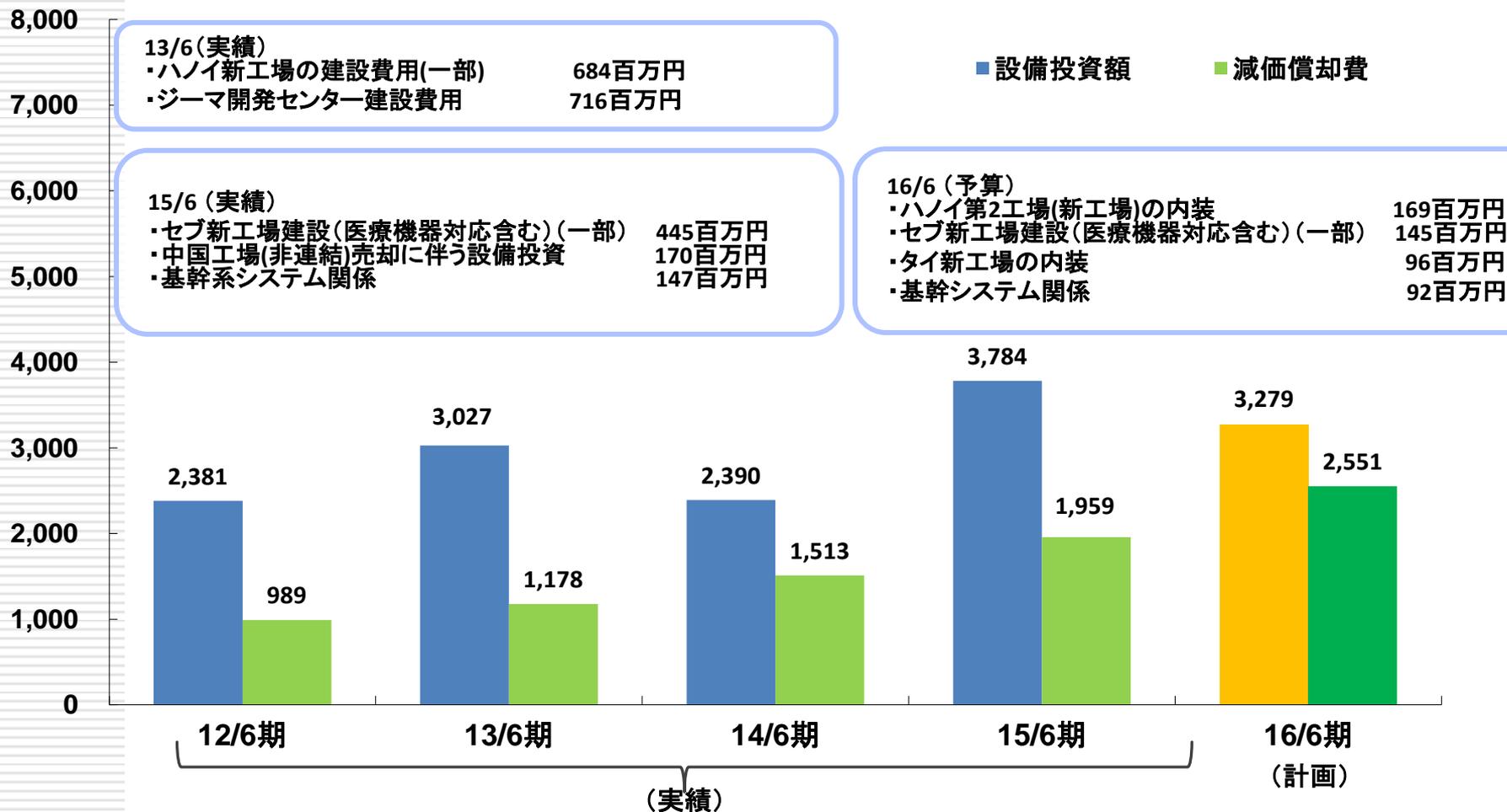


設備投資の実績及び計画

海外工場の拡充や研究開発投資を主体として実績は増加傾向

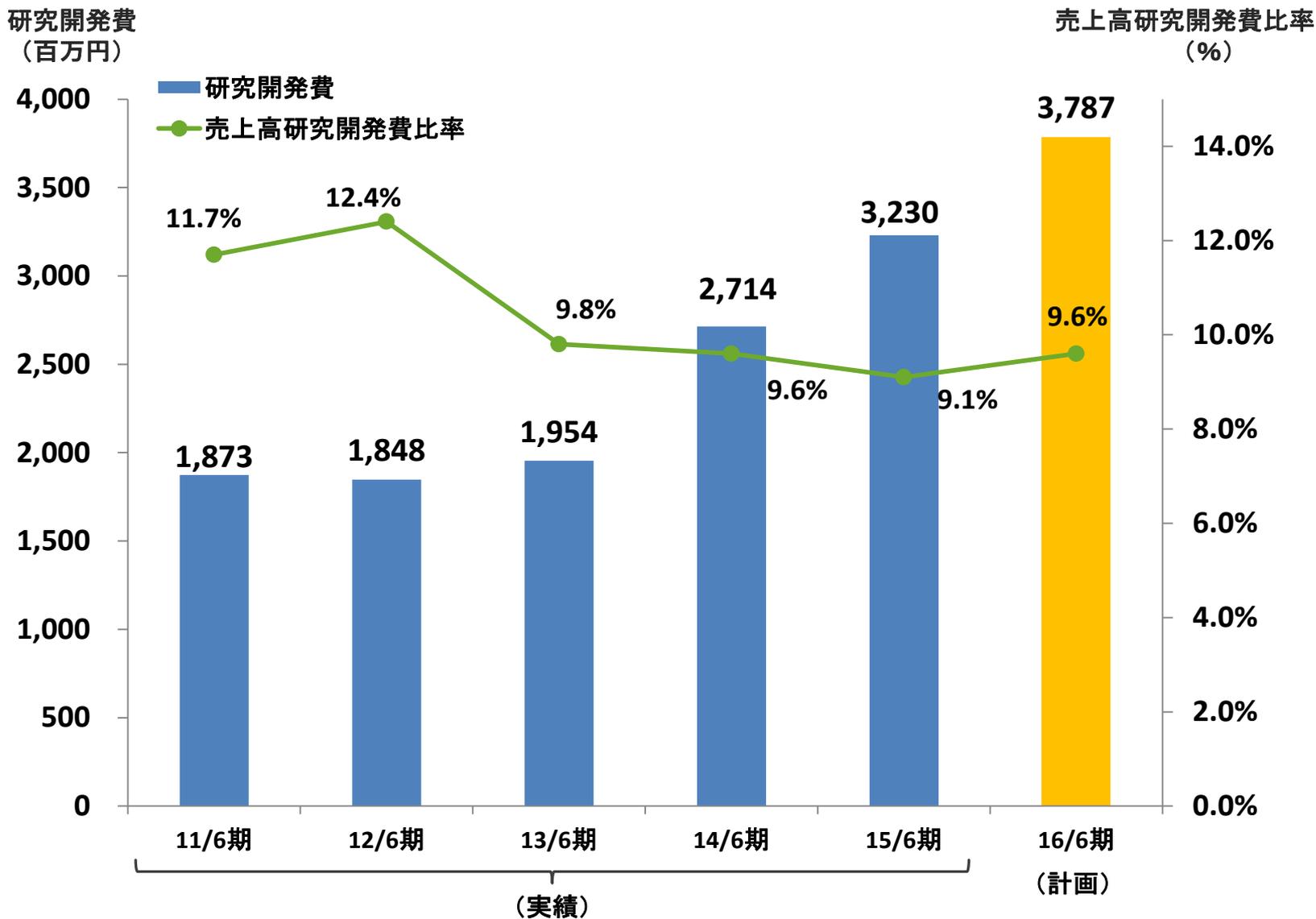
海外工場の設備投資及び減価償却費は通貨高に伴う為替影響あり

(百万円)





研究開発費の推移





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 052-768-1218 (Direct)

URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>